

テーマ：『 環境教育の充実をめざして(金目川クリーンキャンペーンを通して)』

平塚市立 金目小学校

Tel. 0463-58-0020

担当者： 府川 文子



■実践内容:

児童の身近に流れる金目川。本校ではこの金目川の清掃活動を平塚北RCや地域諸団体、PTAと共にこれまでに「金目川クリーンキャンペーン」として行ってきた。この活動により、自然の美しさや大切さを感じ取らせる環境教育の場として、また勤労の尊さ喜びを体得させるとともに、ボランティア活動など社会奉仕の精神を涵養する体験が得られる奉仕的活動の場として実践してきた。金目川流域にある3校(金目小 金田小 みずほ小)がゴミを拾う担当場所を決めて行うことにより、みんなできれいにしていると言った連帯意識をもたせることもねらいの一つである。

- ・各団体と複数回会合を持ち、綿密な計画を立てる。
- ・「なぜ川をきれいにするのか。ゴミ拾いをするのか」といった意義を事前指導することにより、意識を高める。
- ・一人ひとりがゴミ袋を持ち、割り当てられた場所のゴミ拾いを行い、その後ゴミ集積場へ持って行く。集まったゴミを見て、クリーンキャンペーンを振り返る。
- ・これからの自分の生き方を考える。

■実践成果:

心が柔軟でいろいろなことに興味を持ちやすい小学生が川をきれいにし、大切にしようとする活動することは、子ども心に環境を守り、自然を大切にしようとする意識の芽を育み、子どもが自分たちの生活の身の回りの環境や自然、ごみ問題に関心を示し目をむけることができた。

■実践ポイント:

平塚北RCや地域諸団体との連携を密にし、緻密に組み立てる。PTAの協力を得ながら、PTAと一丸となって子どもの指導にあたる。子どもがゴミを拾うといった体験をさせることにより、自然の中に私たちが生活していることと自然を守ることの重要性に気づかせることができた。